

G-SCAN

ZVCI-2

OBD検査についての取扱説明書

J2534サポートのインストールと使用方法について



目次

J2534サポートのインストールと使用方法について

- はじめに
- システム要件
- 本体仕様
- ダウンロード手順について
- zipファイルの解凍手順
- J2534サポートのホーム画面について
- バージョン確認方法
- OBD検査時の使用方法について

はじめに

OBD検査を実施していただくには、あらかじめWindows端末にプログラムをインストールしていただく必要があります

J2534サポート（VCIドライバー）

ダウンロード方法、使用方法については弊社ホームページよりご確認いただけます

https://www.inter-support.co.jp/customer/user_login.aspx

※ログインが必要です

特定DTC照会アプリ

ダウンロード方法等については「OBD検査ポータル」よりご確認ください

<https://www.obd.naltec.go.jp>

システム要件

ご用意いただくWindows端末の必要動作環境となります

これらの要件を満たしていない場合、正常なOBD検査が行えない場合があります

Windows端末

CPU	1GHz 以上
メモリ	2GB 以上
ディスク	C ドライブ空き容量1GB 以上
OS	Microsoft Windows 11 バージョン22H2 (Home またはPro) Microsoft Windows 11 バージョン23H2 (Home またはPro) Microsoft Windows 11 バージョン24H2 (Home またはPro)
ソフトウェア	.NET Framework 4.6.2 以上 Microsoft Visual C++再頒布可能パッケージ (x86) (2017 以上) 32bit 版
ネットワーク通信	有線または無線でインターネット接続が可能であること

本体仕様

ZVCI 2

CPU	Cortex-M4、180MHz
メモリ / 外部メモリ	Flash 2MB、SRAM 512kB / EEPROM 512Byte
表示	4LEDs、1FND（車両電圧表示）
動作電圧	8~32V
動作温度 / 保管温度	-10~50 C° / -30~70 C°
電源入力	DLCメインケーブル、DCジャック
本体サイズ / 重量	サイズ120×170×32mm / 約320g
外部ポート	USB Type-C (特殊ロックタイプ)、RJ45
ネットワーク	RJ45 イーサネット、Bluetooth 5.0

車両通信規格

ISO-11898 ISO 13400 ISO-11519 ISO-14229 ISO-14230 ISO-15031-5

ISO-15765 SAE-J1850 (PWM/VPW) ISO-9141 ISO-9141-CARB

SAE-J1587 SAE-J1708 SAE-J1979

本体仕様

〈正面〉



① 車両電圧

接続した車両のバッテリー電圧
が表示されます

④ 車両通信ランプ

初期通信時：水色点滅
通信確立時：緑色点滅

② 電源ランプ

電源 ON 状態：緑色点灯

⑤ ステータスランプ

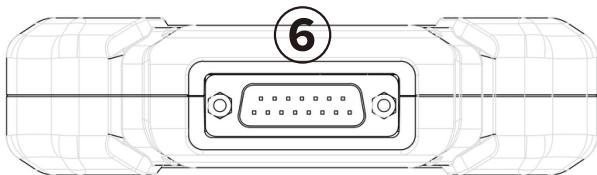
電源接続時：緑色点滅
ファームウェア更新時：黄色点滅
異常発生時：赤色点灯

③ PC通信ランプ

有線接続時：緑色点滅
無線での車両通信時：青色点滅

本体仕様

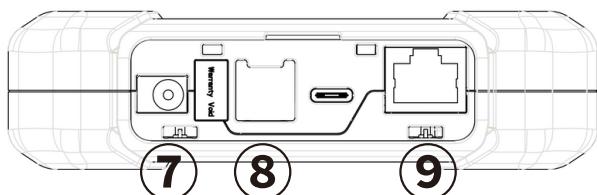
〈上側〉



⑥ DLCポート

車両と通信するためのDLCメインケーブルを接続します。

〈下側〉



⑦ 電源ポート

ZVCI 2へ直接給電する際に使用します。

【OBD検査時の取り扱い】

検査中は本ポートから給電を行わないでください。
必ずカバーを閉めるか、専用の保護キャップを装着してください。

⑧ USBポート

PCとUSBで接続する際に使用します。

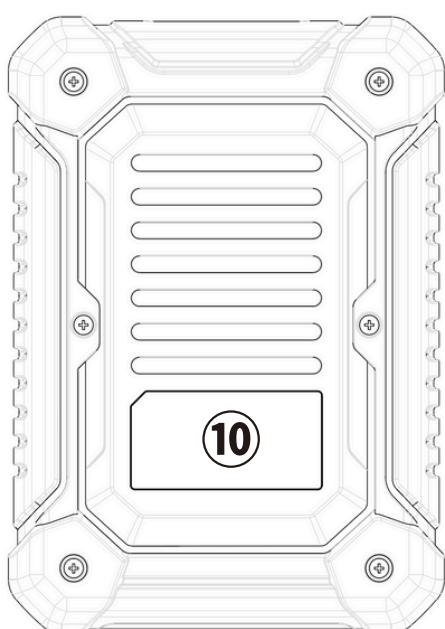
⑨ LANポート

DolPの車両などでLANケーブルを接続する際に使用します。

【OBD検査時の取り扱い】

本ポートを使用しない場合、必ずカバーを閉めるか、専用の保護キャップを装着してください。

〈裏面〉



⑩ 技適ラベル

シリアルNo.※や技適のマークが記載されています。

※シリアルNo.

Flagship : SD～

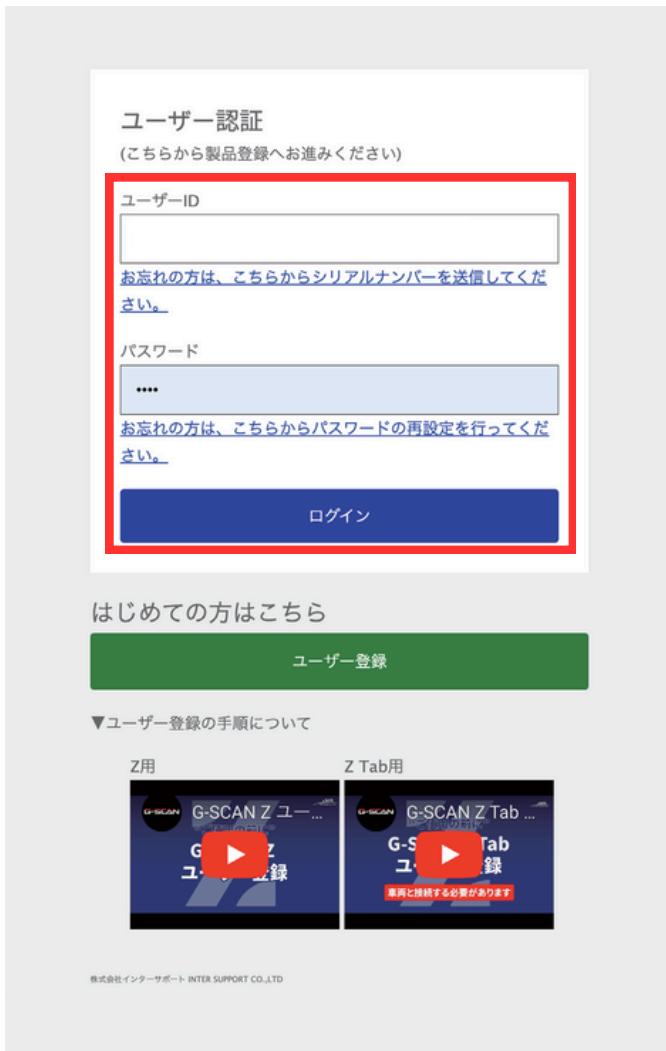
MS/LV : VB～

ダウンロード手順について

1) 製品サイトの「ユーザー認証」ボタンを選択してください

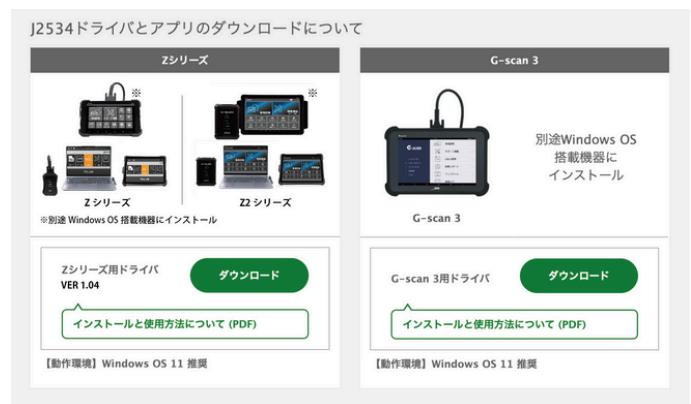


2) ユーザーID、パスワードを入力しログインボタンを選択してください



※製品登録がお済みでない方は先に登録を行ってください

3) 該当機種の「ダウンロード」ボタンを選択してください



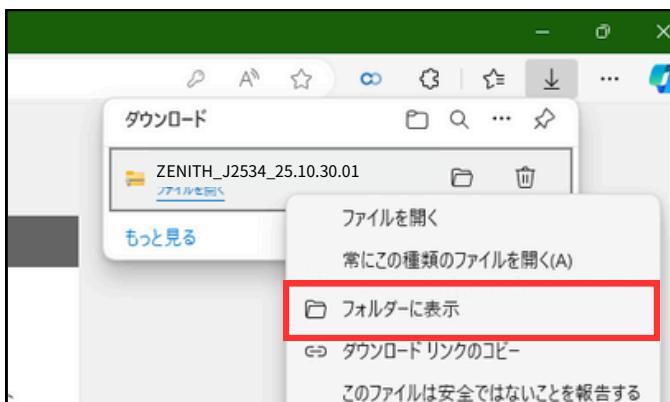
※画像は開発中のものであり変更の可能性があります

Z2シリーズをお使いの場合は左のダウンロードボタンをクリックしてください

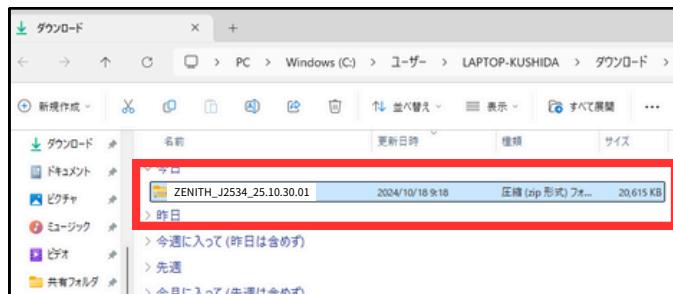
4) ダウンロードされたファイルは、zip形式（圧縮ファイル）となります
解凍後に、インストールを実施してください
解凍せずにインストールをすると正しくインストールされない恐れがあります
解凍方法については次ページを参照ください

zipファイルの解凍手順

- 1) 該当の「ダウンロード」ボタンを選択後、右上にダウンロードされたファイルが表示されます。長押しor右クリックで選択し「フォルダーに表示」を選択してください



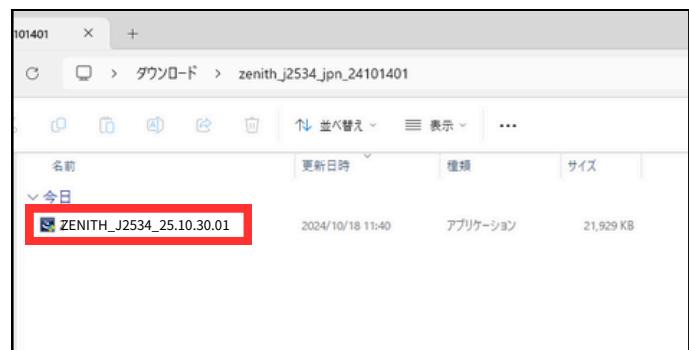
- 2) ファイル「Zenith_J2534_25.10.30.01」がフォルダ内に表示されたら、ファイルを選択し、「すべて展開」を選択してください



- 3) 展開先の選択画面が表示されたら、「完了時に展開されたファイルを表示する(H)」にチェックが入っていることを確認してから、「展開」ボタンを選択してください



- 4) 展開されたファイルを起動すると、インストールが開始されます



J2534サポートのホーム画面について



デスクトップにあるJ2534supportを起動してください。

J2534サポート Ver1.04



ペアリング済 VCIの表示について

表示名	接続状態
ZVCI 2-シリアルNo	ペアリング済、電源が入っていない状態
USB：シリアルNo	有線接続状態
BT※：シリアルNo	ペアリング中、無線接続状態

※BT (無線)

スキャンツール情報（バージョン確認方法）

有線接続の場合はZVCI 2とWindows端末をUSBケーブルで接続。無線接続の場合はWindows端末の無線（BT）がONになっていることを確認してください。

ZVCI 2との接続方法について

車両と接続してLEDランプが点灯していることをご確認ください。

有線接続の場合



USBケーブルを使用しZVCI 2とWindows端末を接続してください。ペアリングは不要です。

※Z2 Flagshipをお使いの場合、同梱のUSBケーブルではなく、別途USBケーブルをご用意いただく必要があります。

無線接続の場合



「ペアリング済VCI」の欄にシリアルNo.が表示されていることを確認。

※空白の場合ペアリングが必要となります。



1. ZVCI 2 を車両に接続
2. J2534support を起動
3. J2534モード起動 を選択
4. Ver読み込み を選択



準備が整うとVer読み込みボタンが選択できるようになります。



読み込みが完了するとスキャンツール情報が表示されます。表示された情報を参照して検査用スキャンツールの届け出を行ってください。

OBD検査時の使用方法について

ここでは無線接続での方法を案内いたします

1) ZVCI 2を車両に接続

車両と接続してLEDランプが点灯していることをご確認ください。

〈車両接続状態〉



2) 「J2534Support」を起動

デスクトップ上にあるアイコンを起動。「ペアリング済VCI」の欄にシリアルNo.が表示されていることを確認。

※空白の場合「ペアリング開始」を選択しペアリングしてください。



〈ペアリング確認〉



3) 「J2534モード起動」を選択

「ペアリング済VCI」欄が「BT : J2534 MODE」と表示されていることを確認。

〈J2534モード画面〉



4) 特定DTC照会アプリを起動

OBD検査及びOBD確認を実施



※特定DTC照会アプリのインストール方法や詳細な使用方法に関しては「OBD検査ポータル」よりご確認ください。

<https://www.obd.naltec.go.jp>

不明点やエラーメッセージについてのお問い合わせは、製品シリアルナンバーをご確認の上、
製品保守センターまでご連絡ください

株式会社インターリポート
製品保守センター
Tel 050-3802-4235
受付時間 月～金 10:00～17:00（祝日を除く）
<https://g-scan.jp/after-support/maintenance>